



平成 25 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 沖 縄 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 頭 取 玉 城 義 昭
(コード番号 8397 東証 1 部、福証)
問 合 せ 先 取 締 役 西 平 典 明
総合企画本部長
TEL 098 - 867 - 2141

中期経営計画 2013～2014「SPEED&SPIRITS」の策定について

沖縄銀行（頭取：玉城 義昭）では、2 年間（平成 25 年 4 月～27 年 3 月）を計画期間とする新中期経営計画を策定し、スタートいたしましたのでその概要をお知らせします。

記

1. 名称 中期経営計画 2013～2014 SPEED&SPIRITS
～「スピード経営」と「お客さま目線＝おきぎんスピリッツ」～
2. 期間 2 年間（平成 25 年 4 月から平成 27 年 3 月）
3. 取組概略

少子高齢化時代の到来やアジア地域の目覚ましい経済発展など、新しい時代への動きが著しい現在の環境において変化に機動的に対応する「スピード経営」を継続するとともに、全ての業務をお客さまの立場に立って取り組むとする「お客さま目線＝おきぎんスピリッツ」をもって、当行が地域の発展に一番貢献していく趣旨で、本計画のタイトルを「SPEED&SPIRITS」として策定いたしました。

新しい中期経営計画では、「地域ナンバーワンバンクの『真価の発揮』」を基本方針とし、4 つの経営戦略に基づく各施策の着実な実行により、本来業務である融資力の強化と収益力・企業価値の向上に努め、地元経済との関係を一層深め、より高次の金融サービスを提供することで、地域社会の発展に貢献してまいる所存です。

当行は今後とも、常にお客さまの期待に応え、地域社会に愛され、親しまれる銀行「ピープルズバンク」として、役職員一丸となってさらなる経営内容の充実、サービス向上に努めてまいります。

※詳しい内容は別紙をご参照下さい。

以 上



地域ナンバーワンバンクの「真価の発揮」

SPEED & SPIRITS

中期経営計画〔2013～2014〕



ピープルズバンク

④ 沖縄銀行



中期経営計画 2013～2014のスタートにあたり



頭取 玉城 義昭

新中計の目的

平成25年度より期間を2年間とする新中期経営計画「SPEED & SPIRITS」がスタートします。少子高齢化時代の到来やアジア地域の目覚ましい経済発展など、新しい時代への動きが著しい現在の環境において、当行を取り巻く如何なる変化にも機動的に対応する「SPEED経営」を継続するとともに、全ての業務をお客さまの立場に立って取り組むとする「お客さま目線＝おきぎんスピリッツ」をもって、沖縄銀行が地域の発展に一番貢献する中期経営計画を策定しました。

お客さま目線＝おきぎんスピリッツ

当行は地域の皆さまや株主の皆さまの温かい愛情とご支援により、今日ある“おきぎん”へと成長してきました。昭和31年7月、県内初の市中銀行として創立し、「親しみやすい銀行、郷土の発展に貢献する銀行」と示された創業の精神は、諸先輩方の努力により経営理念や行是、「誠実さ」「着実さ」「堅実さ」「親しみやすさ」といった良き行風として受け継がれ、当行の大きな財産となっています。「お客さま目線」はその精神（おきぎんスピリッツ）を一言集約した、我々役職員一人ひとりがしっかりと取組み承継していく大切なメッセージです。

これからも「お客さま目線」をもって、創業当時の「おきぎんスピリッツ」を大事に守り育み、県民・地域社会に一番愛され、一番親しまれる「ピープルズバンク」として、地域とともに発展していきましょう。



中期経営計画基本方針

地域ナンバーワンバンクの「真価の発揮」

おきぎんスピリッツでお客さまの笑顔と地域の活力を支える

目指す銀行像 ～コーポレートイメージ～

PEOPLE'S BANK 県民に一番愛される銀行

中期経営計画 2013～2014

SPEED & SPIRITS

～「スピード経営」と「お客さま目線＝おきぎんスピリッツ」～

経営理念

地域密着・地域貢献

行是

使命

銀行の公共的使命を自覚し地域社会の発展に寄与しよう

奉仕

真心と感謝をこめて顧客に奉仕しよう

業績向上

商魂に徹し、業績の向上に努めよう

和

秩序を重んじ、和を尊び明るい職場を造ることに努めよう

自己研鑽

知性を磨き、品性を高め、創意と進取の精神を涵養しよう

SPEED & SPIRITS

「スピード経営」と「お客さま目線＝おきぎん スピリッツ」

基本
方針

地域ナンバーワンバンクの「真価の発揮」

おきぎんスピリッツでお客さまの笑顔と地域の活力を支える

おきぎんの
目指す銀行像

PEOPLE'S
BANK

県民に一番愛される銀行

SPEED & SPIRITS 2013～2014

お客さま目線に立った経営戦略

I

営業戦略

お客さま目線による営業力・収益力の
強化とリテール営業の推進

- ① 営業力・収益力の強化とリテール営業の推進
- ② IT営業戦略の推進
- ③ 貸出資産“質”の向上

II

人事戦略

お客さま目線の人づくりと
少数精鋭主義

- ① お客さま目線の人づくり
- ② お客さまそれぞれのライフステージに応じた提案のできる人材育成
- ③ 人材の戦略的配置

III

組織戦略

お客さま目線の組織づくりと
おきぎん行風の承継

- ① お客さま目線の組織づくり
- ② コンプライアンス態勢の強化
- ③ 次世代システム導入に向けた取組み

IV

地域貢献戦略

お客さま目線による企業及び
地域活性化への真価の発揮

- ① コンサルティング機能の発揮
- ② ALL OKIGIN FOR OKINAWA

SPEED & PROGRESS 2011～2012

SPEED & STEADY 2009～2010

SPEED & STRONG 2007～2008

お客さま目線に立った組織づくり

お客さま経営委員会

お客さまの声や営業現場の要望を経営施策に反映し、CS・ESの向上に資する組織づくりをすすめます。

お客さま本部

個人のお客さま、法人のお客さまそれぞれの目線から最適な金融サービスを提供できる営業体制の構築をすすめます。

地域ナンバーワンバンクを【目指す】➡【実現】➡【基盤固め】➡【真価の発揮】



公表する
経営数値目標

	経営数値目標	平成26年度
収益性	① 連結当期純利益 ROE	5 % 程度
	② コア業務純益 ROE	9 % 程度
	③ コアOHR	60 % 台
	④ コア業務純益	100 億円程度
成長性	⑤ 融資量期中平残	12,200 億円
	⑥ 資金量期中平残	17,700 億円
健全性	⑦ 開示債権比率	1 % 台
	⑧ 自己資本比率	12 % 台

国際的な
経営品質の達成

高資本効率経営

● 連結当期純利益 ROE ● コア業務純益 ROE ● コアOHR

強固な自己資本の確立

● 連結自己資本比率

強靱な経営体制の確立

● コア業務純益 ● 県内シェアナンバーワン

内部管理体制の充実

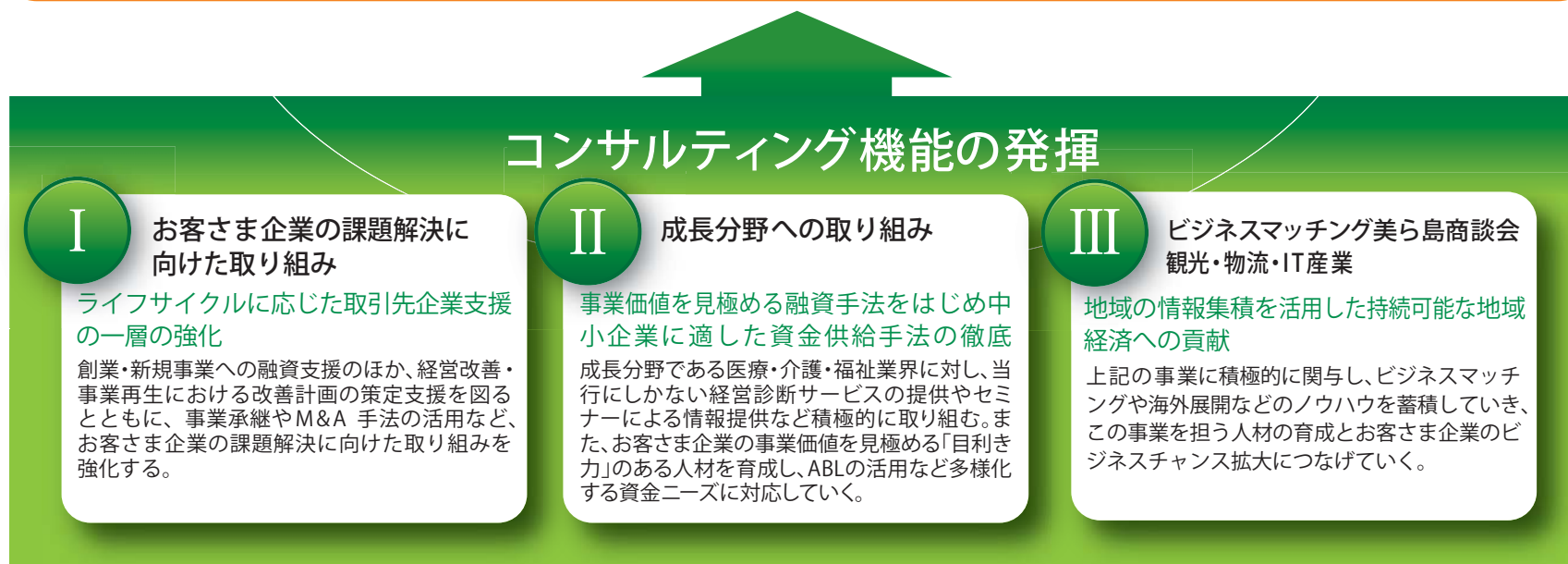
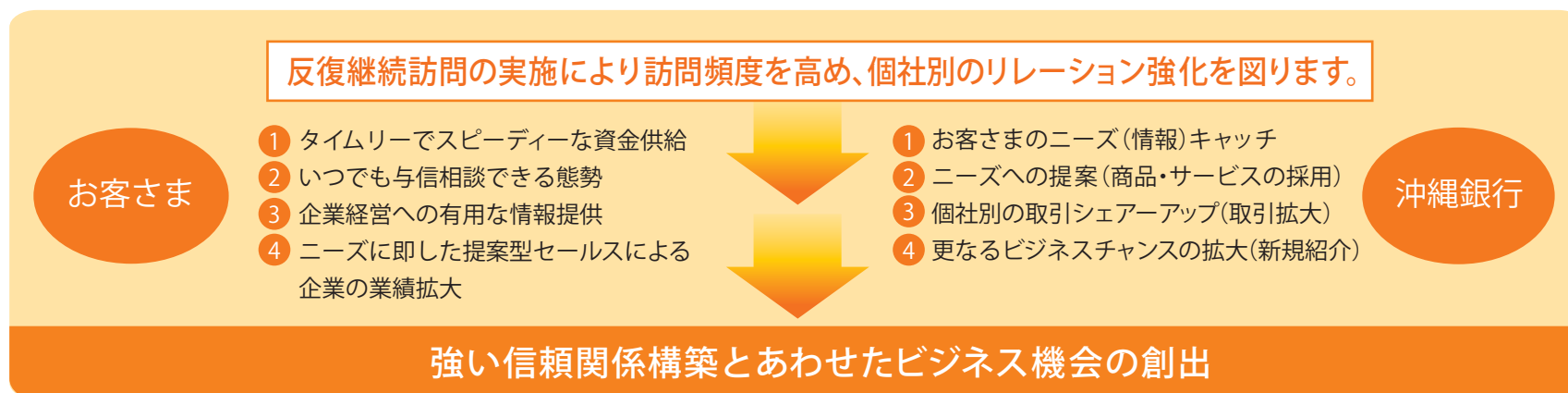
● 金融評定制度 全項目B以上 ● 不祥事件・重大事故等の発生ゼロ



おきぎんの地域密着型金融推進計画

【STRONG・RELATION】活動

強い信頼関係構築・強い絆構築・たくましい営業活動展開





I 営業戦略

お客さま目線による営業力・収益力の強化と リテール営業の推進

1. 営業力・収益力の強化とリテール営業の推進

- ① SR・PSR 活動の強化
- ② 生活密着型ローンの推進

2. IT 営業戦略の推進

- ① OCEAN システムの活用
- ② インターネット営業戦略の推進

3. 貸出資産“質”の向上

- ① ローンレビューの強化
- ② 審査体勢の高度化

II 人事戦略

お客さま目線の人づくりと少数精鋭主義

1. お客さま目線の人づくり

- ① ブロック別実務教育訓練の充実
- ② 階層別研修の実施

2. お客さまそれぞれのライフステージに応じた提案のできる人材育成

- ① 法人営業に強い人材育成
- ② 個人営業に強い人材育成

3. 人材の戦略的配置

- ① 公的資格者の営業部門配置

III 組織戦略

お客さま目線の組織づくりとおきぎん行風の承継

1. お客さま目線の組織づくり

- ① お客さま目線の業務改善
- ② お客さま目線の組織づくり

2. コンプライアンス態勢の強化

- ① 法令遵守態勢の強化
- ② 個人情報保護態勢の強化

3. 次世代システム導入に向けた取り組み

- ① 次世代システムの計画的な稼働による安定的な金融サービスの提供

IV 地域貢献戦略

お客さま目線による企業及び地域活性化への 真価の発揮

1. コンサルティング機能の発揮

- ① SR 活動の強化と経営支援への取り組み
- ② 成長分野への取り組み

2. ALL OKIGIN FOR OKINAWA

- ① 地域発展に貢献する施策の具体化
- ② 人材ネットワークの強化
- ③ 産学官金連携の強化

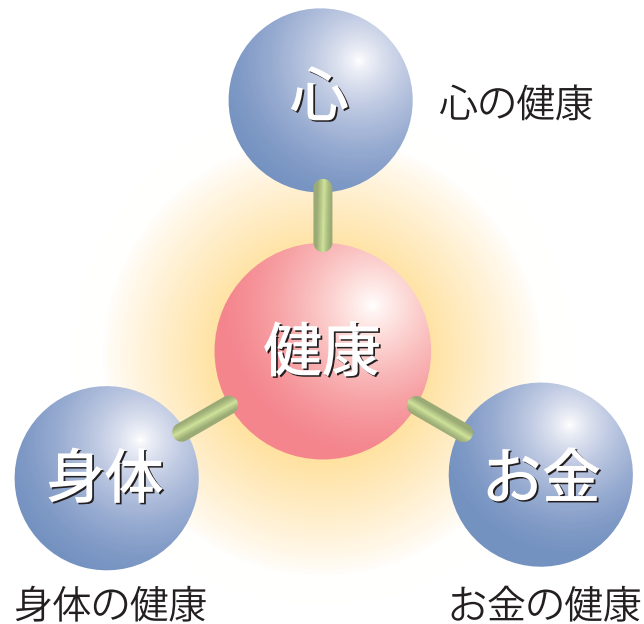


健康のおきぎんとして取り組んでいます

健康は元気な沖縄の資源です

長寿日本一復活キャンペーン

- ◆ウォーキング大会参加
 - 沖縄県ウォーキング協会提携
 - 那覇市医師会提携
 - 各市町村単位でのウォーキング行事参加
- ◆がんじゅう割引
 - ◆医療福祉業界との提携
 - ◆各種スポーツイベントへの協賛
 - ◆役職員への俟約・節約・健康推進運動



沖縄銀行の具体的CSR施策

おきぎん美ら島商談会

地域金融機関の使命として、地元企業の販路拡大支援と地場産業の活性化に貢献することを目的に、「おきぎん美ら島商談会」を開催しています。本商談会は毎年の開催を続けることにより、地元企業の長期的な育成を目指すものです。



- 第3回「おきぎん美ら島商談会」の開催実績
県内食品関連企業59社とバイヤー33社（うち海外12社）が参加
→ 商談数390件、うち商談成約65件、商談継続中195件（H24.12.31現在）

おきぎんふるさと振興基金

(株)沖縄銀行の創立30周年を記念して設立され、沖縄の産業・伝統文化の振興、学術研究に励む方々を支援する目的で助成活動を行っています。（平成3年から助成開始）毎年、外部選考委員による厳正な審査を経て、約10先／年の方々に助成を行っています。

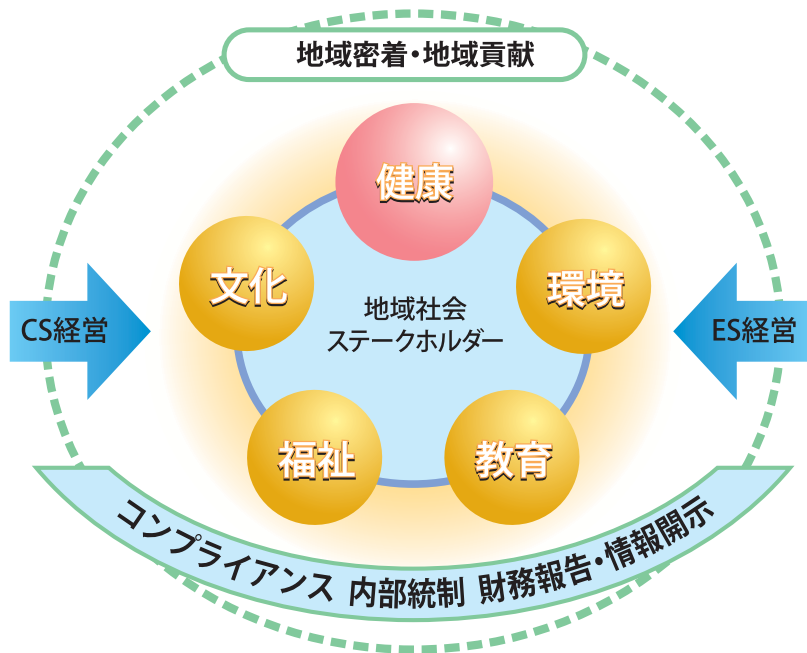


- これまでの助成実績
助成先数：216先、助成額1億42百万円（H24年度までの実績累計）



沖縄銀行のCSR(社会的責任)宣言

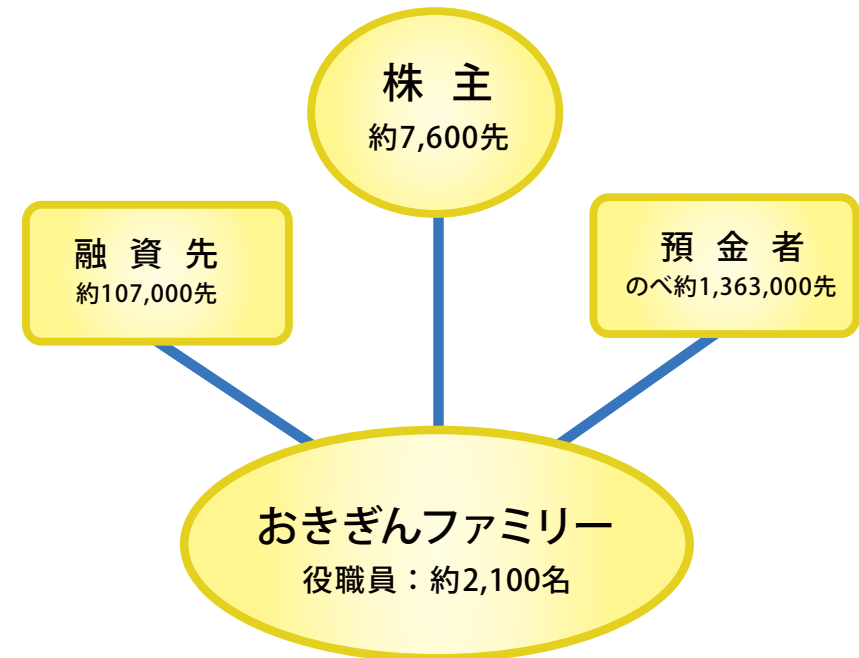
沖縄銀行は銀行経営を通して、健康・環境・教育・福祉・文化へ貢献した経済活動を行います。



沖縄銀行 CSR方針

健康：県民をはじめ従業員の健康増進へ貢献し、長寿県日本一復活を目指す
環境：地域環境の保全・改良へ貢献し、県民と共に美ら島(ちゅらしま)沖縄県を創り上げる
教育：次世代への教育に貢献し、永続的な地域社会の発展に寄与する
福祉：地域福祉事業に貢献し、万人(うまんちゅ)の住み良い社会作りへ寄与する
文化：地域文化の発展に貢献し、特色ある文化圏を県民と共に継承する

沖縄銀行のステークホルダー



For The People

CSR=Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任)

企業活動の社会的、経済的、環境的側面においてバランスのとれた責任を果たすべき、とする経営の理念

ステークホルダー=Stake holder(利害関係者)

企業を取巻く利害関係者、具体的には顧客、従業員、株主、取引先、地域社会、行政機関などであり、企業はステークホルダーと良好な関係を築き、互いの利益を実現しなければならない

